

2024年のさらなる飛躍のために ～チーム県南の力を結集して～



2024年が始まりました。今年辰年です。辰年には「陽の気が動いて万物が振動するので、活力旺盛になって大きく成長し、形がととのう年」という意味があり、まさに躍動の年と言われています。

各校では、今年度の振り返りから成果と課題を整理し、次年度の教育活動の計画作成を行っている時期だと思いますが、課題を先送りせず、次年度につながる取組をこの3学期の内に着手していくことが大切です。

今号では、県南教育事務所管内の今年度の課題のひとつである「学力向上」について、3学期に各校と一緒に取り組んでいく内容をご紹介します。

諸調査分析はしたけれど、どのように授業改善に生かしたらよいか…。



「確かな学力育成プラン」作成の時期だけど、どのようにすれば、より活用が図られるプランになるのだろうか…。

そんな悩みに

「令和6年度につなぐ学力向上サポートプラス」

サポートプラス 授業力の向上支援+

「学力分析パワーアップ訪問(数学)」

- ・管内全ての中学校へ訪問。
(1月下旬から2月下旬)
 - ・各校の諸調査分析を踏まえた協議や今後の取組についての相談。(約100分)
 - ・参加者：2学年数学担当教員
- ※他の学年の数学科教員、研究主任や管理職等の参加も可

サポートプラス 組織力の向上支援+

「学力育成プラン作成支援」

- ・「確かな学力育成プラン」の作成についての説明動画。
(2月中頃からオンデマンド配信予定)

※各校の主任層だけでなく、多くの先生方でご覧ください。

目指す姿

各学校の組織的取組を土台として、日々の授業や諸調査から明らかになった児童生徒の『つまずき』に着目し、『主体的・対話的で深い学び』を視点とした授業改善に生かすことを通して、児童生徒一人ひとりの資質・能力を育成する。